

平成20年度 事業計画書

平成20年4月1日から平成21年3月31日

I. アウトワード・バウンドスクールの設置並びに運営

(1) 主催事業

1) セルフディスカバリーコース

様々な冒険活動を通して自分を発見すること(セルフディスカバリー)を目的としたプログラム。自然の中では、逃げる場所はなく、常に自分で判断して行動せねばならない。大自然の中で冒険的な活動にチャレンジしながら、自分自身が何を感じ、どう行動したかを、日々振りかえっていく。また、他者との交わりを通し、他者と協力しあい、互いに思いやる気持ちを感じながら、本当の自分を発見する。

コースは21日間、10日間、5日間、3日間のコースがある。

セルフディスカバリー21日間 対象年齢：16才から29才

日程：平成20年7月31日から8月20日 開催地：長野県小谷村を中心とする日本国内

セルフディスカバリー10日間 対象年齢：16才から29才

日程：平成20年9月2日から9月11日 開催地：長野県

セルフディスカバリー5日間 対象年齢：16才から36才

日程：平成20年5月1日から5月5日 開催地：長野県

日程：平成20年8月9日から8月13日 開催地：長野県

セルフチャレンジ3日間 対象年齢：16才から36才

日程：平成20年7月19日から7月21日 開催地：神奈川県丹沢

日程：平成20年7月19日から7月21日 開催地：滋賀県比良

日程：平成20年9月13日から9月15日 開催地：神奈川県丹沢

日程：平成20年9月13日から9月15日 開催地：滋賀県比良

日程：平成20年10月11日から10月13日 開催地：山梨県富士

2) エンパワーメントコース

エンパワーとは再充電、再び力をつけるという意味です。社会人として様々な経験を積み、それを乗り越えてきた人たちが、アウトワード・バウンドの冒険教育を通じて、もう一度自分を確認するコースです。

エンパワーメントコース3日間 対象：37才から60才

日程：平成20年10月11日から10月13日 開催地：長野校

3) ジュニアアドベンチャーコース

子どもたち(小学3年から中学3年)のためのプログラム。普段の生活や学校教育では経験する

ことができない、自然の中での冒険活動を通し、子どもたちは自分自身に自信を持ち、人に対して思いやりや協調性、感動する心を持つようになる。疑似体験ではない、身体を使った本当の体験であり、子どもたちに必要な「生きる力」が身につくキャンプ。例えば、冬は雪上キャンプ、雪洞づくり、スキーや雪山遠征。夏はロッククライミングや沢登り、登山遠征やマウンテンバイクでの遠征、いかだづくりや秘密基地づくりなど、大人顔負けのアドベンチャーに挑戦する。

ジュニアアドベンチャー7日間 対象：小学3年生から中学生

日程：平成20年7月23日から7月29日 開催地：長野校

ジュニアアドベンチャー5日間 対象：小学3年生から中学生

日程：平成20年12月26日から12月30日 開催地：長野校

日程：平成21年3月26日から3月30日 開催地：長野校

4) 冒険教育・野外（自然）体験教育の指導者育成コース

野外教育・冒険教育の指導者を目指す方のためのプログラム。教育に携わるために必要な技術と知識を学び、実習を行なう。目指しているものに対して、確かな土台とその道筋をたてることが出来る。

JAL T 冒険教育指導者育成コース（夏期）

無雪期の様々な野外活動の技術を身につけ、実際の現場での安全対策、指導法などを確実に行なうことのできる、冒険教育の指導者を育成する。

日 程：平成20年5月1日から7月8日 69日間

開催地：長野校をベースに北アルプス、雨飾山周辺域、青木湖、犀川、丹沢、北アルプス他

対 象：18才以上

W-JAL T 冒険教育指導者育成コース（冬季）

積雪期の様々な野外活動の技術を身につけ、実際の現場での安全対策、指導法などを確実に行なうことのできる、冒険教育の指導者を育成する。

日 程：平成21年1月13日から2月21日 40日間

開催地：長野校をベースに八ヶ岳、北アルプス他

対 象：18才以上

アウトドア・エデュケーターコース

野外体験教育の指導者を志す方のための指導者育成コース。ねらいを持った野外活動の創造を参加者同士の相互実習で学んでいく。

日程：平成20年11月22日から11月28日 開催地：長野校

対象：18才以上（セルフディスカバリー、セルフチャレンジ、エンパワーメント等の参加修了者）

5) 安全に関わるコース

リスクマネジメントコース

事故やけがにつながるリスクを正確に把握・評価できるようになることを目的にしている。全

での感覚を使い、様々なリスクの把握を行なう。そのリスクがどれぐらいのものなのかを評価していく。同じリスクを見ても、人によって評価というものには個人差がある。実習後の検証を通じて、指導者と参加者の間の評価の違いを参考にしながら適正なリスクマネジメントについて学ぶ。

リスクマネジメント2日間 対象：18才以上

日程：平成20年12月7日から12月8日 開催地：東京

日程：平成20年12月13日から12月14日 開催地：大阪

第2回野外救急法資格取得コース

日本での野外教育並びに自然体験教育の安全やリスクマネジメントの向上を目指し、北米並びに諸外国ではスタンダードになっている野外救急法の資格取得コースを主催する。

ウイルダネス・ファースト・レスポnder (WFR) コース

WILDERNESS FIRST RESPONDER

日程：平成20年3月30日から4月7日 9日間

開催地：長野校

対象者：野外教育（活動）を職業としている人、山岳ガイド、野外に関わる学生、レスキュー隊員など

(2) 受託コース

1) 学校（中学、高校、大学）のコース並びに単位取得のためのコース

学校のコース：横浜山手学園、千里国際学園、公文国際学園、A S I J（アメリカン・スクール・イン・ジャパン）、HK I S（香港インターナショナルスクール）

大学の単位取得コース：田園調布学園大学、浜松大学

2) 企業研修のためのコース

主に新入社員研修：日本ミシュランタイヤ、ネットワークサービス&テクノロジーほか

主に主任研修：佐川急便中京支社

3) その他各種団体のコース

国際コース：香港OBS日本コース

(3) 講師派遣

各種団体より野外教育の指導者育成、リスクマネジメント講師派遣依頼を受ける。

団体数：約5団体 妙高市、川上村、広島県、西宮市ほか

II アウトワード・バウンドの教育理念の普及並びにカリキュラムの調査・研究

(1) アウトワード・バウンドの教育理念の普及

大学・青少年団体・関係団体の協力によりアウトワード・バウンドの教育理念について話す機会

財団法人 日本アウトワード・バウンド協会

を得る。またイベント等に参加しアウトワード・バウンドの認知活動を行う。

(2) カリキュラムの調査・研究

大学または研究者と共同しOBS参加者の意識変化の調査を実施し、OBSプログラムの効果測定を行い、公表する。またそれをもとに今後のカリキュラム研究の一助とする。

Ⅲ 海外のアウトワード・バウンドスクールとの交流並びに、国内外の野外教育関係機関との連携協力。

(1) 海外のアウトワード・バウンドスクールとの交流

平成20年11月ブルネイで開催されるOBS国際会議へ参加し、各国の指導者との交流、並びにワークショップで日本OBSを紹介する。また、海外のOBS指導者の受け入れや、韓国、香港、シンガポール、台湾OBS等へスタッフを派遣する。

(2) 国内外の野外教育関係機関との連携協力

野外教育の普及のために、他団体との協力をを行う。また各種セミナー並びにフォーラム等に積極的に参加し、OBSの認知・広報活動、情報交換を行なう。

東京都キャンプ協会理事派遣、フォーラム等のスタッフ派遣など

日本野外教育学会第11回大会、日本キャンプ協会キャンプミーティング、CONEフォーラムほかに参加

Ⅳ アウトワード・バウンドの機関紙の発行

ニューズレターの発行：年1回

協会概要発行

広報用の資料作成

Ⅴ その他本協会の目的を達成するために必要な事業

ホームページの運用

広報用DVDの作成

OBSの普及の支援者づくり、組織化